

2016年教育学部第4問

4 m を実数とする。2つの関数

$$f(x) = 2|x(x-3)|, \quad g(x) = mx + \frac{1}{2}$$

について、次の各問に答えよ。

- (1) 方程式 $f(x) = g(x)$ が異なる3つの実数解をもつときの m の値をすべて求めよ。
 (2) m は(1)で求めた値のうち最大のものとする。関数 $y = f(x)$ のグラフと関数 $y = g(x)$ のグラフで囲まれる部分の面積を求めよ。

(1) $y = f(x)$ と $y = g(x)$ のグラフは右のようになり。

$y = g(x)$ のグラフは定点 $(0, \frac{1}{2})$ を通る

よって、交点が3つとなるのは。

$y = g(x)$ のグラフが $(3, 0)$ を通るときと。

$0 < x < 3$ において、 $y = 2x(3-x)$ と接するとき

$(3, 0)$ を通るときは、 $m = -\frac{1}{6}$

接するのは、 $mx + \frac{1}{2} - 2x(3-x) = 0$ が重解をもつとき

$\therefore 2x^2 + (m-6)x + \frac{1}{2} = 0$ の判別式を D とすると。

$$D = (m-6)^2 - 4 \cdot 2 \cdot \frac{1}{2} = 0 \quad \therefore m = 4, 8$$

このうち、 $0 < x < 3$ において接するのは、 $m = 4$

以上より、 $m = -\frac{1}{6}, 4$ //

(2) $2x(x-3) - (4x + \frac{1}{2}) = 0$ を解くと、 $x = \frac{5 \pm \sqrt{26}}{2}$

$$\alpha = \frac{5 - \sqrt{26}}{2}, \quad \beta = \frac{5 + \sqrt{26}}{2}$$

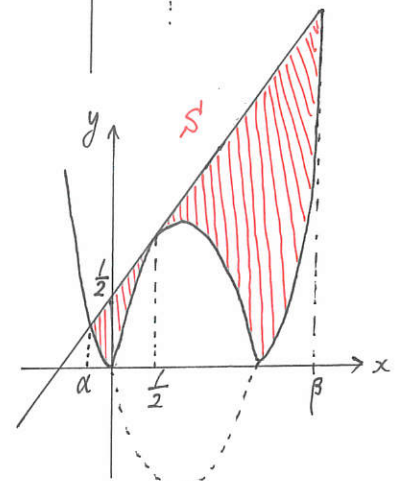
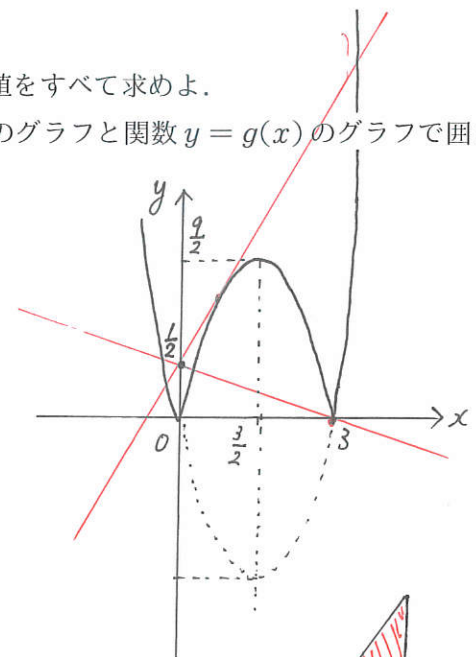
また、接点の x 座標は、 $\frac{1}{2}$ より右図のようになる

$$\therefore S = \int_{\alpha}^{\beta} 4x + \frac{1}{2} - 2x(x-3) dx - 2 \int_0^3 -2x(x-3) dx$$

$$= -2 \int_{\alpha}^{\beta} (x-\alpha)(x-\beta) dx + 4 \int_0^3 x(x-3) dx$$

$$= -2 \cdot \left(-\frac{1}{6}\right) \cdot (\beta - \alpha)^3 + 4 \cdot \left(-\frac{1}{6}\right) \cdot (3-0)^3$$

$\frac{1}{6}$ の公式 //



$$S = \int_{\alpha}^{\beta} (4x + \frac{1}{2} - 2x(x-3)) dx - 2 \int_0^3 (-2x(x-3)) dx$$

$$= \frac{26\sqrt{26}}{3} - 18 //$$